

あとがき

新型コロナウイルス禍でさまざまな社会活動が制限されつつも、これまでの伝統的習慣や行事が省略・簡素化されながら新しい形態に移行しているのもひとつの時代の流れでしょうか。今年初め頃まではマスクと言えば白いものという固定観念がありましたが、今ではさまざまな色や模様の入ったものまであり、それぞれが個性を主張しているかのようです。最初はちょっと異様に思いましたが、次第に見る側も順応させられて違和感なく見られるようになりました。

ところで、臨床眼科9月号の「今月の話題」は北里大学神谷和孝教授による「AIの角膜形状解析への応用」です。スリットランプで人間が定性的に観察しただけでは解析不可能な部分について、角膜形状解析装置やさらには前眼部OCTから出力されるさまざまなパラメータを人工知能(AI)が解析し、円錐角膜の診断に応用できる時代になってきたことが解説されています。AIによって人間の仕事の多くが取って代わられるようになり、やがて医師自身による診断が不要になる時代が来るのではと危惧される向きもありますが、現実の日常臨床の場では診断に苦慮する場面は実に多いものです。例えば、炎症性の病変を診たときに感染性なのか非感染性なのかの判断は、抗菌薬かステロイドかの異なる治療手段の選択を迫られますので、編集子などはその都度、目を皿のようにして所見を捕まえることを余儀なくされます。このようなときにAIの判定がもしあれば、我々もより安心して診療できるようになるのではという期待があります。おそらく、そのようなAI診断なら我々の順応も早いのではないのでしょうか。今月号では、そのような診断に苦慮させられそうな症例の報告も学会講演原著として数多掲載されています。通読するだけで読者諸氏の診療レベルがアップデートされることは間違いなしでしょう。

(中澤 満)

編集顧問	清水弘一	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三	西田輝夫
	水流忠彦	根木 昭	寺崎浩子	下村嘉一			
編集委員	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	稲谷 大	井上幸次	堀 裕一	

臨床眼科 (第74巻 第9号)

2020年9月15日発行 (毎月1回15日発行)

定価: 本体 2,800 円+税

(2020 年年間購読料(増刊号を含む13冊, 送料弊社負担)
冊子版 40,140 円+税
電子版(個人) 40,140 円+税
冊子+電子版(個人) 45,140 円+税

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 俊

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2020, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は株式会社医学書院が保有します。
- ・ 本誌を無断で複製する行為(複製, スキャン, デジタルデータ化など)は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的(診療, 研究活動を含む)で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は, そのつど事前に, 出版者著作権管理機構(電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。
- ・ 「臨床眼科」は株式会社医学書院の登録商標です。

担当 松井・山本・安部